

本競技会申し合わせ事項により実施する。下記(3. 競技について)に記載のない事項については2024年度(公財)日本陸上競技連盟規則に則り実施する。

1. 招集について(招集所は管理棟付近に設ける⇒招集完了後に各自で各競技集合場所に集合する)

- ・招集完了時刻は、競技開始時刻を基準として、以下の通りとする。

競技種目	招集開始時刻	招集終了時刻
トラック競技	競技開始 30分前	競技開始 20分前
フィールド競技	競技開始 40分前	競技開始 30分前

- ・リレーのオーダー用紙(競技者係に準備)は招集終了60分前(競技開始80分前)までに競技者係に提出する。

2. アスリートビブス(ナンバーカード)は主催者が用意し、競技者係にて交付する。※安全ピンは各自で用意する。  
(配布されたままの大きさで胸と背に四隅をピンでしっかり止める。)

- ・トラック競技においては腰ナンバーカードを使用する。

3. 競技について

- ・同一競技者が2回不正スタートをした場合は失格とするが、競技には参加させ記録は参考とする。  
スタート方法はクラウチングとする。3/4年生はクラウチングを推奨するがスタンディングでも可。
- ・スターティングブロックの使用は決勝のみ認める。
- ・60mHは高さ60cm、スタートから1台目12m、インターバル6mで競技を行う。
- ・80mHは高さ70cm、スタートから1台目13m、インターバル7mで競技を行う。
- ・リレー競技において、チーム編成は申し込んだ6名以内からの4名とする。  
同一団体から複数のチームを申し込んだ場合、チーム間で競技者の移動は出来ない。
- ・リレーのマークテープは各チームで用意する。
- ・リレーの第1走者は、バトンパス終了後は自分のレーンに留まり、役員の指示によりスタンド側に出てレーンを空ける。第4走者がフィニッシュ後、自チームのマークを外す。
- ・走高跳の着地は足の裏とし、腰や背中からの着地は無効試技とする。
- ・走高跳の練習は男女とも90cm。競技は95cmから開始し最後の1名になるまで5cmずつバーを上げて競技を行う。
- ・走幅跳の試技は3回とする。計測は踏切版から砂場に入った有効試技のみ計測し、それ以外は無効試技とする。
- ・ジャベリックスロー・ジャベリックボール投げの試技は3回とし、一人が3回連続で試技を行う。
- ・60m、100mの決勝進出者は、予選のタイムで上位7名とする。
- ・競技の服装はランニングシャツ・パンツまたは学校の体育着を着用する。

4. その他諸注意

- ・プログラム記載事項の訂正は9:30まで、もしくは競技開始1時間前まで所定の書式で競技者係にて受付ける。
- ・参加各団体及び個人の引率者(責任者)は、必ず引率者打合せ【8:50開始】に出席する。
- ・第1位～第3位に賞状及びメダルを授与する。
- ・記録証は、希望者に1種目につき200円で発行する。
- ・競技順序・競技開始時刻などを変更する場合もあるので、場内アナウンスに注意する。
- ・本競技場にはサブトラックが無いので競技場内に練習エリアを設けるので、競技を妨げないように、また事故を起こさないよう注意してウォーミングアップ等を行う。
- ・テニスコート及び連絡用通路(橋)はウォーミングアップ禁止!! 付近に立ち入り禁止!!
- ・ハードルは練習時間を設けるのでその時に練習する。ハードルを持ち込んでの練習は禁止する。
- ・投てき競技の練習(競技開始30分前から可能)は所定の競技場所で行う。それ以外の場所での練習は禁止する。
- ・主催者は、傷害・紛失・その他の事故やトラブルについては、応急処置を除き一切の責任を負わない。
- ・参加者は、各自及び引率指導者の責任において参加し、特に競技中に不調を感じた時は直ちに競技を中止するなど健康管理には注意する。なお、競技者が小学生ということもあり主催者側で競技を中止させることもある。
- ・競技場の駐車場は役員専用とする。参加者用駐車場は土手を隔てた河川敷内にある。【有料:1日=500円】
- ・本競技会の記録は1週間以内に板橋区陸協ホームページに掲載する。 URL <http://itariku.org>